

第3回

---

京都都市緑化  
写真コンクール  
入賞作品集

---

(昭和62年度)

## 入賞作品一覧

京都府知事賞	緑のオアシス	中川敦夫
京都市長賞	緑の通学路	辻井 勲
京都新聞社賞	哲学の道	斎藤栄一
優秀賞1	朝の公園	橋本健治
優秀賞2	憩いのひととき	関本信夫
優秀賞3	緑と花	栗原利次
優秀賞4	緑と花の家	斎藤かの
優秀賞5	緑の野外ステージ	辻井まさ代
佳作 (順不同)	緑道 緑をふやす 手入れ 木陰で 花と緑のニュータウン 緑で囲まれた家 緑うるおう地下道 窓辺の緑（B） 緑のあるビル 散歩道 ある日の午後 生い茂る 昼夜がり緑の中で… 緑の家 駅前の緑 緑の玄関 花咲く太陽ヶ丘遊びの森 緑の中で 涼感・立秋のころ 緑の京の玄関	田中賢司 一井由清 藤本正則 藤本正則 関本信夫 河村時雄 中川敦夫 中野治英 日永潤作 日永潤作 桐村和子 中島章子 中島章子 山本栄三 山本栄三 橋本健治 久保田茂 安達貞義 三上敏雄 永砂重次

## 主　旨

緑とオープンスペースは、大気の浄化・気温の調節など良好な環境づくりに大切な役割をはたしているほか、潤いのある生活環境の確保、レクリエーションの場の提供など多くの役割を担っており、安全で快適な都市環境の形成に欠くことのできないものです。

このような緑の重要性と都市緑化の必要性に対する理解を深めるために、10月を「都市緑化月間」と定め、今年度も全国各地で緑と公園に関するさまざまな行事が行われました。

京都では、この「都市緑化月間」の行事のひとつとして「街の中のみどり」「わたしの緑化ひとつふう」等を主題とした「第3回京都都市緑化写真コンクール」を行い、多数の応募作品の中から優秀な作品28点を入賞作品として選びました。

京都府都市計画協会  
京都府・京都市

—京都府知事賞—



「緑のオアシス」 中川 敦夫

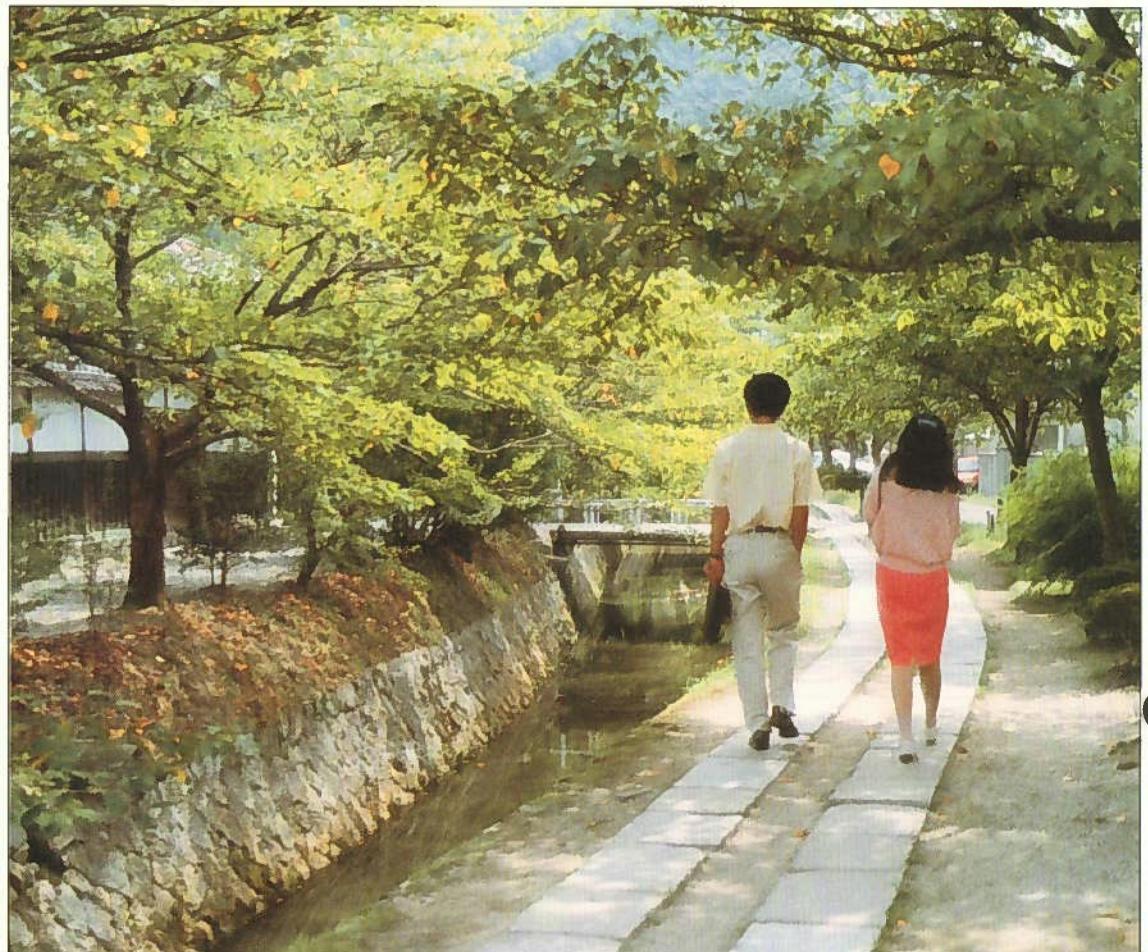
—京都市長賞—



「緑の通学路」 辻井 勲

—優秀賞—

—京都新聞社賞—



「哲学の道」

斎藤 栄一



「朝の公園」  
橋本 健治

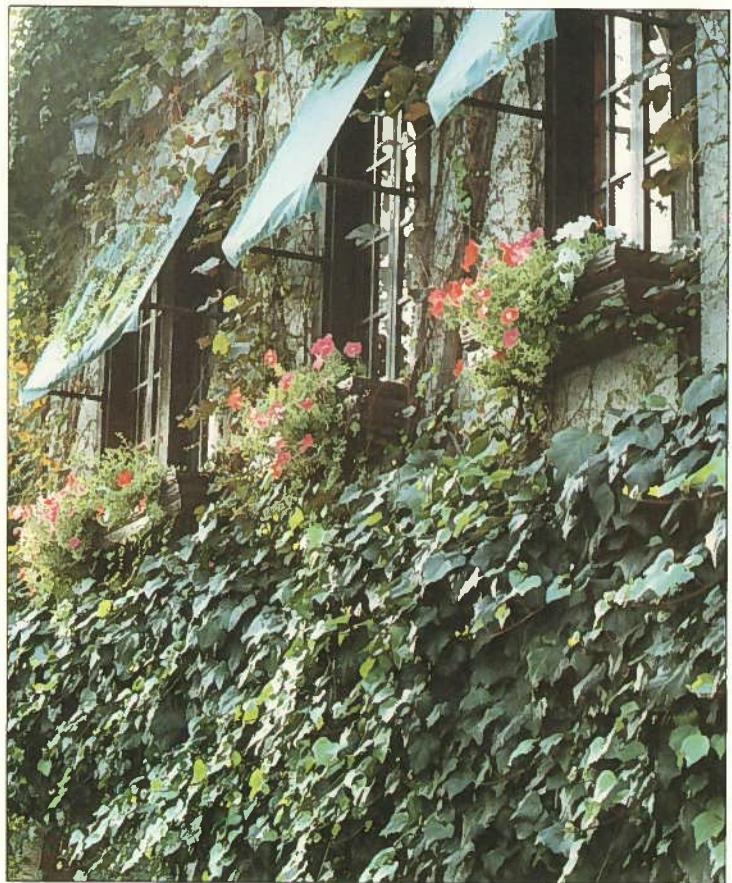


「憩いのひととき」  
関本 信夫

—優秀賞—



「緑と花」  
栗原 利次



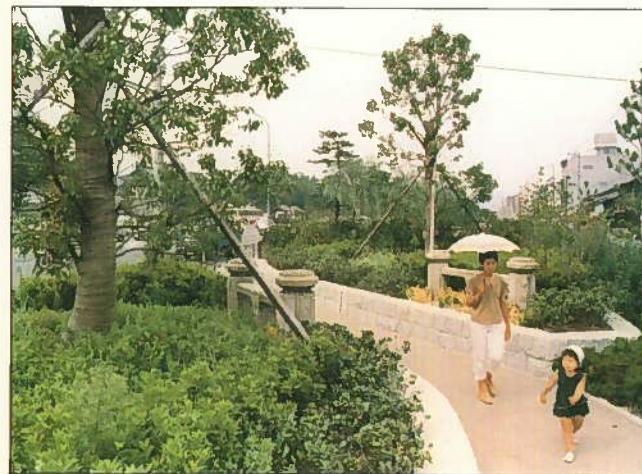
「緑と花の家」  
斎藤 かの

—優秀賞—



「緑の野外ステージ」  
辻井 まさ代

—佳 作—



「緑道」 田中 賢司



「緑をふやす」 一井 由清

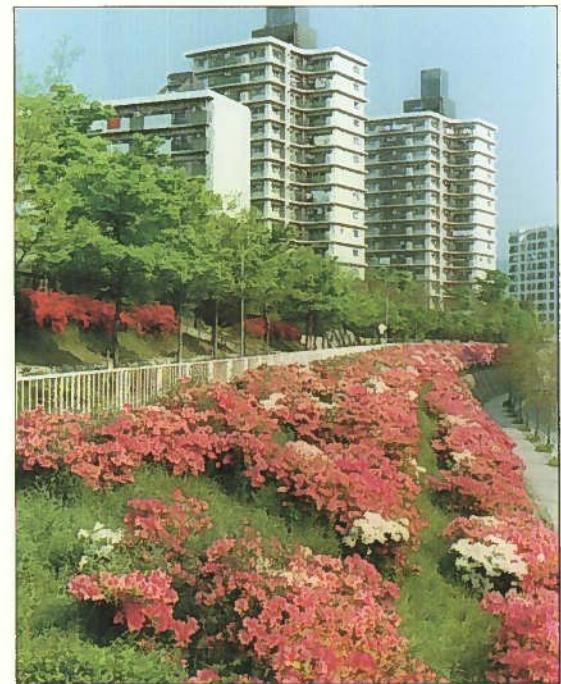
—佳 作—



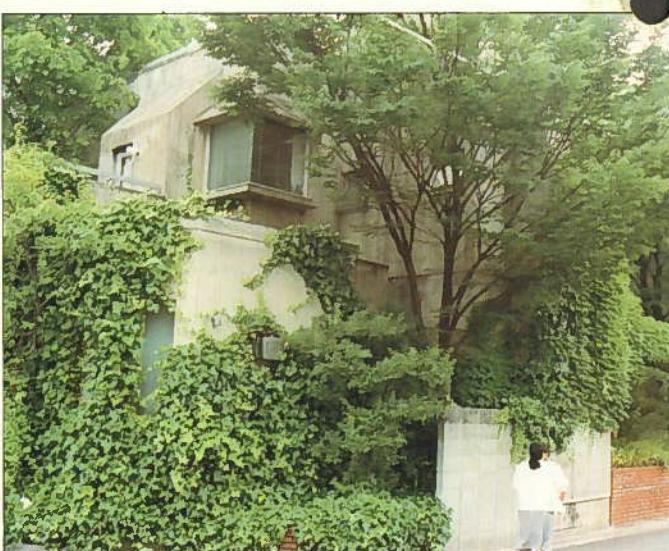
「手入れ」藤本 正則



「木陰で」藤本 正則

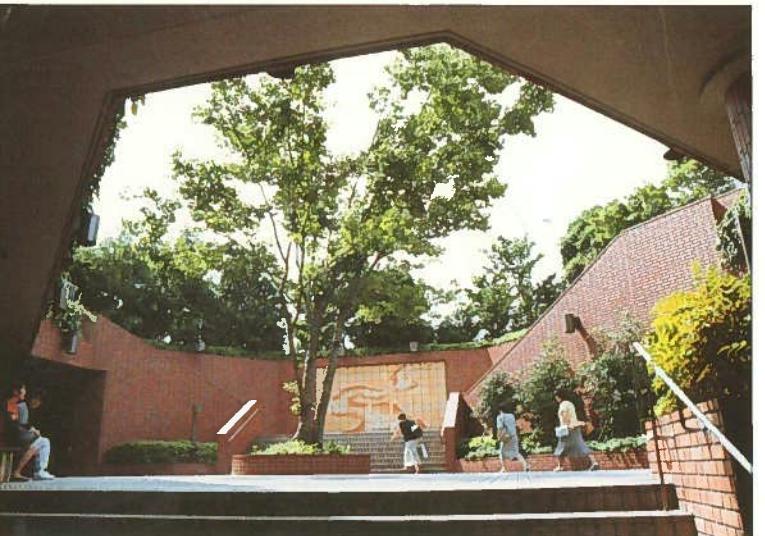


「花と緑のニュータウン」関本 信夫



「緑で囲まれた家」河村 時雄

—佳 作—

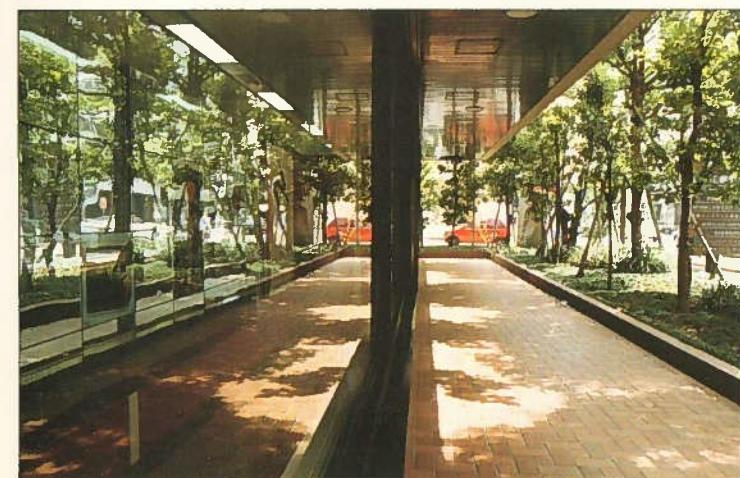


「緑うるおう地下道」

中川 敦夫



「窓辺の緑(B)」中野 治英

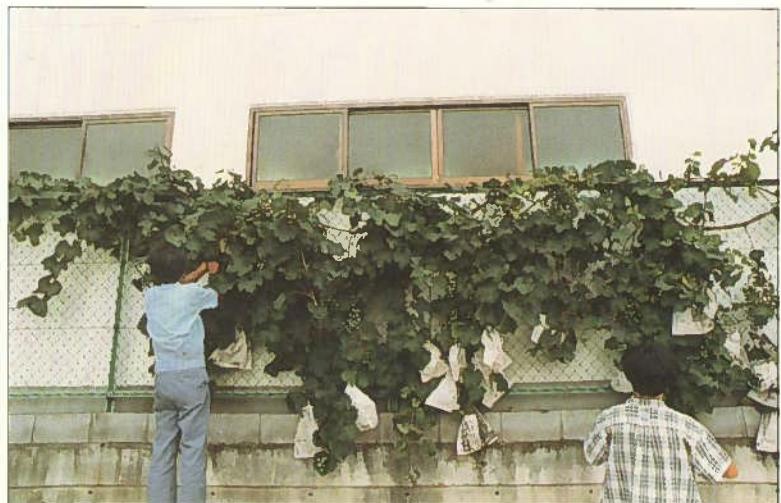


「緑のあるビル」日永 潤作

—佳 作—



「ある日の午後」  
桐村 和子



「生い茂る」  
中島 章子



「昼下がり緑の中で…」  
中島 章子



「緑の家」山本 栄三



「駅前の緑」山本 栄三



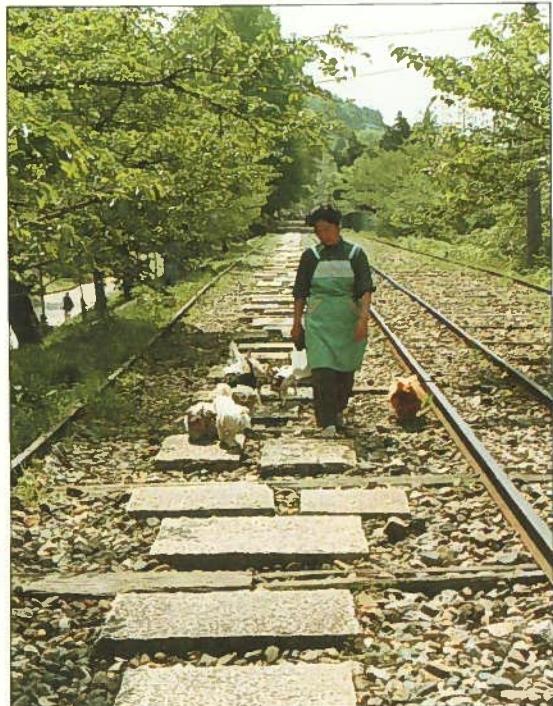
「緑の玄関」橋本 健治



「花咲く太陽ヶ丘遊びの森」  
久保田 茂

—佳 作—

# —佳 作—



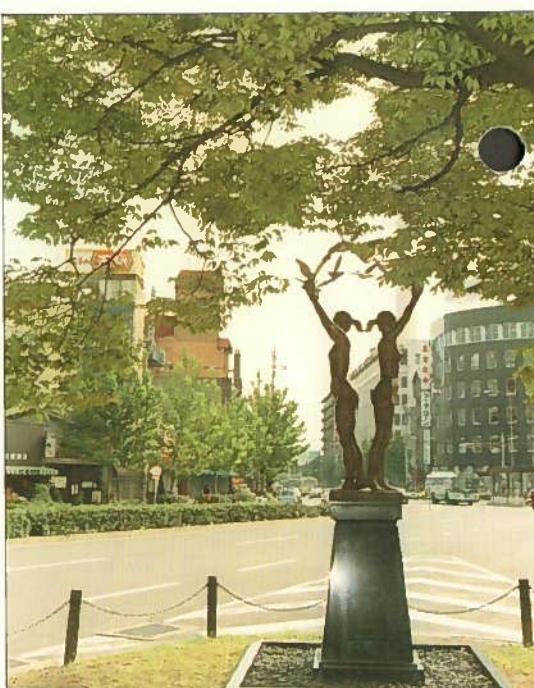
「散歩道」日 水 潤 作



「涼感・立秋のころ」三 上 敏 雄



「緑の中で」安 達 貞 義



「緑の京の玄関」永 砂 重 次

## 第3回京都都市緑化写真コンクール 講評

古都保存文化写真協会会長

写真作家 小 林 文 司

京都都市緑化写真コンクールも今年で3回を数えますが、応募者諸君もどうやらこの主題の要旨がのみこめてきたのか、今年の応募作品の内容はよくなっていることを認めます。また応募点数も昨年を大きく上まわり主催者側も概ね所期の目的を達せられたことと思います。

さて第3回応募作品の総評を簡潔に申せば、ペテランと初心者の差が実にはっきりとついていると言うことです。ですから審査にあたって入賞を決めていくのに大して時間がかからなかったことです。

今後のためにもあえて初心の方達にアドバイスするなれば、例えば京都御苑とか既存の公園等には樹木があって緑があるのが当然で、それを真正直に写し撮っていては意味が無く価値もありません。

もっと主題の要旨を理解することです。それがひいては京都府市民が日々の営みにおいて緑が如何に必要であるかを認識され、また各々が街の中の緑化や家庭の中に緑を入れる工夫について考えられることにつながると思います。そのうえで作画にかかる事です。でないと出来上がった作品は内容の乏しいうすっぺらなものになり、芸術性も欠けてしまうのです。

その点、今年の知事賞および市長賞の作品は私をして満足させてくれた出来映えで、今後緑化推進運動高揚のポスター等にもすんなり利用できる作品と言えるでしょう。

■主催／京都府都市計画協会

■共催／京都府・京都市

■後援／建設省、京都府公園公社、京都府市長会、京都府町  
村会、京都新聞社、KBS京都、NHK京都放送局

■協賛／京都造園建設業協会、京都府造園組合連合会、京都府  
写真材料商業組合、京都商工会議所、京都ライオンズ  
クラブ、京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、  
伏見信用金庫、西陣信用金庫、富士写真フィルム(株)、  
日本造園修景協会京都府支部

(順不同)